

News Release



(別添)

2022年2月24日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
中 部 支 所

配線器具の火災に注意！！ ～ 東海4県版 ～

NITE（ナイト）が収集した配線器具^{※1}の事故情報^{※2}は、東海地方4県（静岡県、愛知県、岐阜県及び三重県）では、2016年～2021年までの6年間に合計45件あり、被害状況は軽傷4件（9%）、拡大被害37件（82%）、製品破損4件（9%）となっています。そのうち35件（78%）が火災に至っています。

（※1） テーブルタップ、延長コード及びマルチタップなど。

（※2） 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故（ヒヤリハット情報（被害なし）を含む）。

1. 配線器具の製品事故の発生状況

(1) 東海4県の年別 事故発生件数

表1に配線器具の製品事故の「県別」及び「年度別」の事故発生件数を示します。

表1 配線器具の「県別」及び「年度別」の事故発生件数（単位：件）^{※3}

年度	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	総計
2016年	1 (1)	2	3 (1)	1	7 (2)
2017年	0	5 (5)	4 (3)	3 (3)	12 (11)
2018年	3 (3)	2 (1)	2 (2)	2 (2)	9 (8)
2019年	1 (1)	2 (1)	2	2 (2)	7 (4)
2020年	0	3 (3)	0	2 (2)	5 (5)
2021年	0	2 (2)	2 (2)	1 (1)	5 (5)
合計	5 (5)	16 (12)	13 (8)	11 (10)	45 (35)

（※3）（ ）は火災件数。

(2) 東海 4 県の被害状況別 事故発生件数

表 2 に配線器具の製品事故の「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数を示します。

表 2 配線器具の「県別」及び「被害状況別」の事故発生件数（単位：件）※³

被害状況※ ⁴		静岡県	愛知県	岐阜県	三重県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0	0
	軽傷	0	3 (1)	1 (1)	0	4 (2)
物的被害	拡大被害	5 (5)	11 (9)	11 (6)	10 (9)	37 (29)
	製品破損	0	2 (2)	1 (1)	1 (1)	4 (4)
被害なし		0	0	0	0	0
合計		5 (5)	16 (12)	13 (8)	11 (10)	45 (35)

(※4) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）にとどまらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

(3) 東海 4 県の製品別 事故発生件数

表 3 に配線器具の製品事故の「年別」及び「製品別」の事故発生件数を示します。

表 3 配線器具の「年別」及び「製品別」の事故発生件数（単位：件）※³

製品	2016	2017	2018	2019	2020	2021	総計
テーブルタップ	4 (1)	7 (6)	6 (5)	2	3 (3)	4 (4)	26 (19)
延長コード	3 (1)	3 (3)	1 (1)	3 (2)	1 (1)	1 (1)	12 (9)
コンセント	0	1 (1)	2 (2)	1 (1)	0	0	4 (4)
コードリール	0	1 (1)	0	1 (1)	0	0	2 (2)
マルチタップ	0	0	0	0	1 (1)	0	1 (1)
合計	7 (2)	12 (11)	9 (8)	7 (4)	5 (5)	5 (5)	45 (35)

(4) 東海 4 県の 使い方や設置状況が関係する事故発生件数

表 4 に配線器具の使い方や設置状況が関係する事故の「被害状況」及び「事故発生状況別」を示します。ほこり、水分の付着によるトラッキング現象の事故が最も多く発生しています。事故を防止するために、コンセントや電源タップ周辺を清掃しましょう。また、水分やアルコールなどが入らないよう、清掃はから拭きで行ってください。

表 4 配線器具の「被害状況別」及び「事故発生状況別」の事故発生件数（単位：件）※3

使い方や設置状況が関係する事故発生状況	軽傷	拡大被害	製品破損	総計
ほこり、水分の付着や液体などの浸入で トラッキング現象が生じ発火	0	3 (3)	3 (3)	6 (6)
電源コードやコードプロテクターに 外から力が加わり、断線してショート	1 (1)	4 (4)	0	5 (5)
電源プラグと刃受け間で接触不良による発火	1	4 (4)	0	5 (4)
合計	2 (1)	11 (11)	3 (3)	16 (15)

2. 配線器具の製品事故の事故事例**(1) テーブルタップ：ほこり、水分の付着や液体などの浸入で
トラッキング現象が生じ発火**

2017 年 5 月（岐阜県、50 歳代・男性、製品破損）

【事故内容】

延長コードを使用中、マルチタップが焼損した。

【事故原因】

マルチタップの内部にペットの尿が浸入したため、配線金具間でトラッキング現象が生じ、焼損したものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】マルチタップ、ペット、トラッキング

(2) 延長コード：電源コードやコードプロテクターに外から力が加わり、断線してショート

2018 年 1 月（三重県、40 歳代・男性、拡大被害）

【事故内容】

延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。

【事故原因】

延長コードが扉に挟まれていたため、芯線が断線して短絡・スパークが生じて焼損したものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】延長コード、挟まれ、断線、短絡、スパーク

(3) テーブルタップ：電源プラグと刃受け間で接触不良による発火

2018年12月（愛知県、40歳代・男性、軽傷）

【事故内容】

延長コードのタップ付近から火花が出て発煙し、軽傷を負った。

【事故原因】

タップの刃受け金具と接続していた電源プラグ刃との間で接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられる。

【SAFE-Lite 検索キーワード例】 タップ、刃受、電源プラグ、異常発熱**事故品・事例を確認****一般消費者用検索ツール「SAFE-Lite」のご紹介**

NITEはホームページで製品事故に特化したウェブ検索ツール「SAFE-Lite（セーフ・ライト）」のサービスを行っております。製品の利用者が慣れ親しんだ名称で製品名を入力すると、その名称（製品）に関連する事故の情報が表示されます。



<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/safe-lite.html>

3. 配線器具の製品事故の実験映像等について

配線器具の製品事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「NITE（ナイト）・中部支所」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 名古屋合同庁舎第2号館

独立行政法人製品評価技術基盤機構 中部支所

支所長 山本 耕市

担当者：横田 勝、横山

電話：052-951-1933、FAX：052-951-3902、携帯：080-3736-7515